

# 公社債・エクイティ市場の動向について

(2025年度第3四半期：2025年10月～12月)

2026年1月

日本証券業協会

市場統計業務室

## ( 目 次 )

1. 公社債発行市場の動向について .....	1
(1) 公社債の発行額の状況 .....	1
(2) 国債の発行額の状況 .....	2
(3) 国債以外の発行額の状況 .....	3
2. 公社債流通市場の動向について .....	4
(1) 公社債店頭売買高 .....	4
(2) 債券レポ取引（現先・現担取引残高） .....	13
3. エクイティファイナンスの動向について .....	14
(1) 全国上場会社の公募増資等の状況 .....	14
(2) 全国上場会社の売出しの状況 .....	17

# 1. 公社債発行市場の動向について

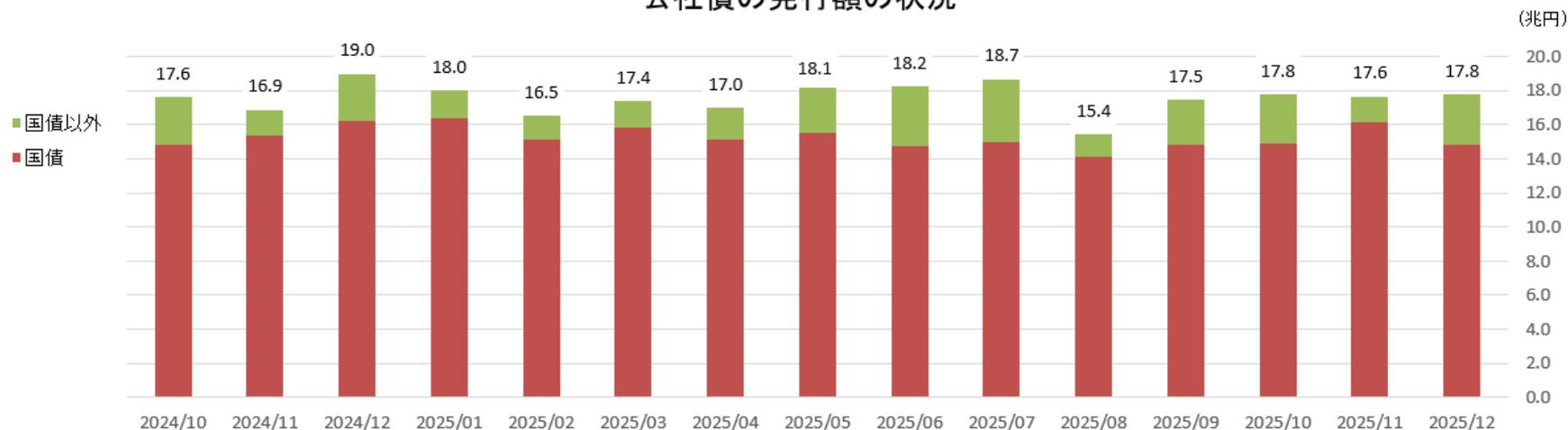
## (1) 公社債の発行額の状況

2025年度第3四半期（2025年10月～12月）における公社債の発行額のうち、国債の発行額については、11月のみ1兆円ほど大きく、他の月は15兆円弱で推移し、前年同期（2024年10月～12月）比で微減の45.8兆円となった（前年同期：46.4兆円）。また、国債等以外の発行額は、前年同期比で微増の7.3兆円となった。

この結果、今期における公社債全体の発行額は、前年同期比0.3兆円減とほぼ同水準の、53.2兆円となった。

今期中の日本銀行の金融政策決定会合では、12月の会合において政策金利の引き上げが行われたこともあって、期間中の長期金利の上昇幅は約0.4%となり、金利の上昇は一層はっきりしたものとなっている。今後の動向が注目される。

公社債の発行額の状況



(単位:兆円)	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
国債	14.8	15.4	16.2	16.4	15.1	15.8	15.1	15.5	14.8	15.0	14.1	14.8	14.9	16.1	14.8
国債以外	2.8	1.5	2.8	1.6	1.4	1.6	1.9	2.6	3.5	3.7	1.3	2.7	2.9	1.5	2.9
合計	17.6	16.9	19.0	18.0	16.5	17.4	17.0	18.1	18.2	18.7	15.4	17.5	17.8	17.6	17.8

(注1)「発行額」については、国内で発行された公募の公社債の発行額を集計対象としている。  
(注2) 単位未満の金額については、原則として四捨五入しているため、合計の金額と内訳の計が一致しない場合がある。

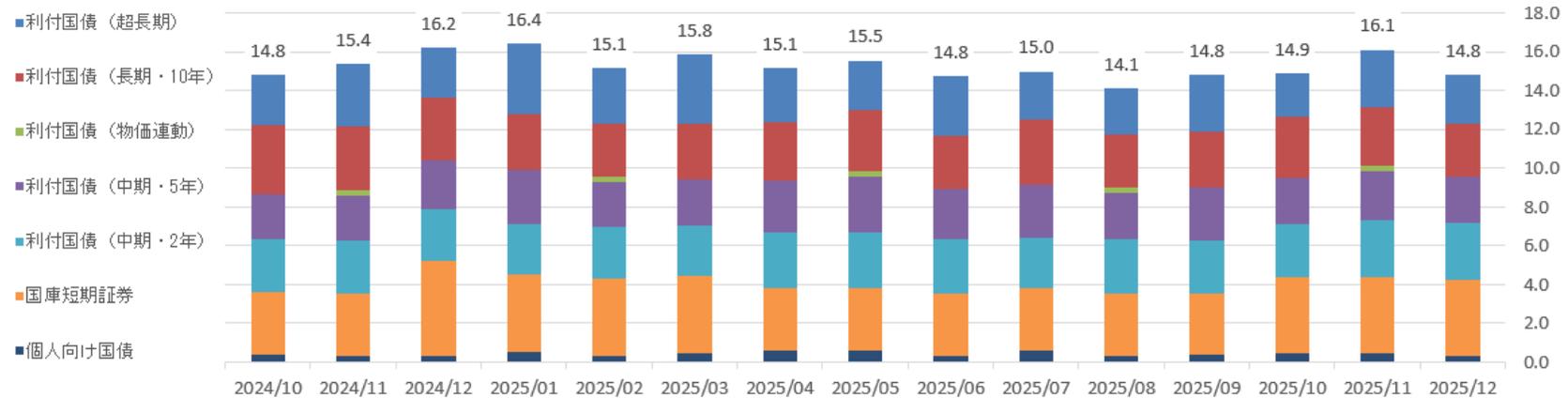
## (2) 国債の発行額の状況

2025年度第3四半期（2025年10月～12月）の国債発行額は、11月のみ1兆円ほど大きく、他の月は15兆円弱で推移した結果、前期（2025年7月～9月）比約1.9兆円増の45.8兆円となった（前期：43.9兆円）。

今期の国債の発行状況を見ると、国庫短期証券の増額が顕著（前期比2.1兆円増）となっているが、これは令和7年度国債発行計画（6月変更）（以下、「同計画」という。）に基づくものであり、次期も同額以上の発行が見込まれる。前期比0.4兆円増の8.5兆円となった利付国債（2年）についても、同計画に基づくものである。

一方、超長期国債は、前期と同額の7.8兆円となったが、これも同計画で示された方針に基づくものであり、次期も同程度の水準が見込まれる。超長期国債については、需給の問題から発行減額を求める意見も強いことから、来年度は更なる減額が予定されている。中期国債（5年）は前期比0.5兆円減の7.4兆円となっているが、これは前期にあったGX国債の発行が今期はなかったことが主な理由であり、長期国債は前期比0.2兆円減の8.9兆円とほぼ同水準である。

国債の発行額の状況



(単位:兆円)	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
利付国債(超長期)	2.6	3.2	2.6	3.6	2.9	3.6	2.8	2.5	3.1	2.5	2.4	2.9	2.3	3.0	2.5
利付国債(長期・10年)	3.6	3.3	3.3	2.9	2.7	2.9	3.0	3.2	2.8	3.4	2.8	2.9	3.1	3.0	2.8
利付国債(物価連動)	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0
利付国債(中期・5年)	2.3	2.3	2.5	2.8	2.3	2.4	2.6	2.8	2.6	2.7	2.4	2.8	2.4	2.6	2.4
利付国債(中期・2年)	2.8	2.8	2.6	2.6	2.7	2.6	2.9	2.9	2.8	2.6	2.8	2.7	2.7	2.9	2.9
国庫短期証券	3.2	3.2	4.9	4.0	4.0	4.0	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.9	3.9	3.9
個人向け国債	0.4	0.3	0.3	0.5	0.3	0.4	0.6	0.6	0.3	0.6	0.3	0.4	0.4	0.5	0.3
合計	14.8	15.4	16.2	16.4	15.1	15.8	15.1	15.5	14.8	15.0	14.1	14.8	14.9	16.1	14.8

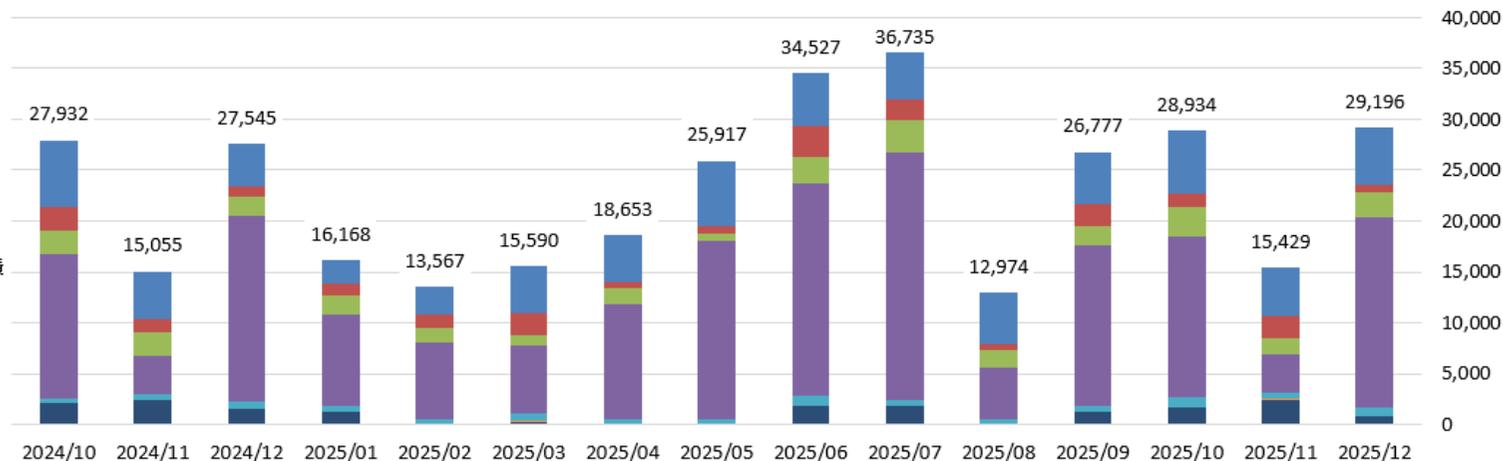
### (3) 国債以外の発行額の状況

2025年度第3四半期（2025年10月～12月）における国債以外の発行額は、前期（2025年7月～9月）比約0.3兆円減の7.3兆円となった（前期：7.6兆円）。

国債以外の発行の中心となっている社債の発行額については、前年同様、11月に大きく減額したものの、10月及び12月は堅調に推移したことにより、今期は、前期（4.5兆円）から約0.7兆円減の3.8兆円とまずまずの水準を維持した。長期金利の上昇トレンドがはっきりしており、金利の先高観は根強いことから、今後が注目される。

国債以外の発行額の状況

- 地方債
- 政府保証債
- 財投機関債等
- 社債
- 金融債
- 転換社債型新株予約権付社債
- 非居住者債



(単位: 億円)	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
地方債	6,486	4,725	4,194	2,365	2,719	4,578	4,723	6,397	5,132	4,782	5,094	5,173	6,320	4,710	5,684
政府保証債	2,430	1,300	900	1,150	1,400	2,263	550	750	3,040	2,040	540	2,040	1,290	2,290	690
財投機関債等	2,259	2,255	1,920	1,888	1,454	984	1,623	773	2,640	3,245	1,760	1,982	2,801	1,504	2,428
社債	14,122	3,750	18,201	8,980	7,437	6,713	11,184	17,502	20,805	24,275	4,967	15,717	15,867	3,809	18,742
金融債	573	592	768	542	557	712	553	495	1,018	608	533	646	886	586	830
転換社債型新株予約権付社債	0	0	0	0	0	40	20	0	10	7	80	0	0	50	50
非居住者債	2,062	2,434	1,562	1,243	0	300	0	0	1,882	1,777	0	1,219	1,770	2,480	773
合計	27,932	15,055	27,545	16,168	13,567	15,590	18,653	25,917	34,527	36,735	12,974	26,777	28,934	15,429	29,196

## 2. 公社債流通市場の動向について

### (1) 公社債店頭売買高

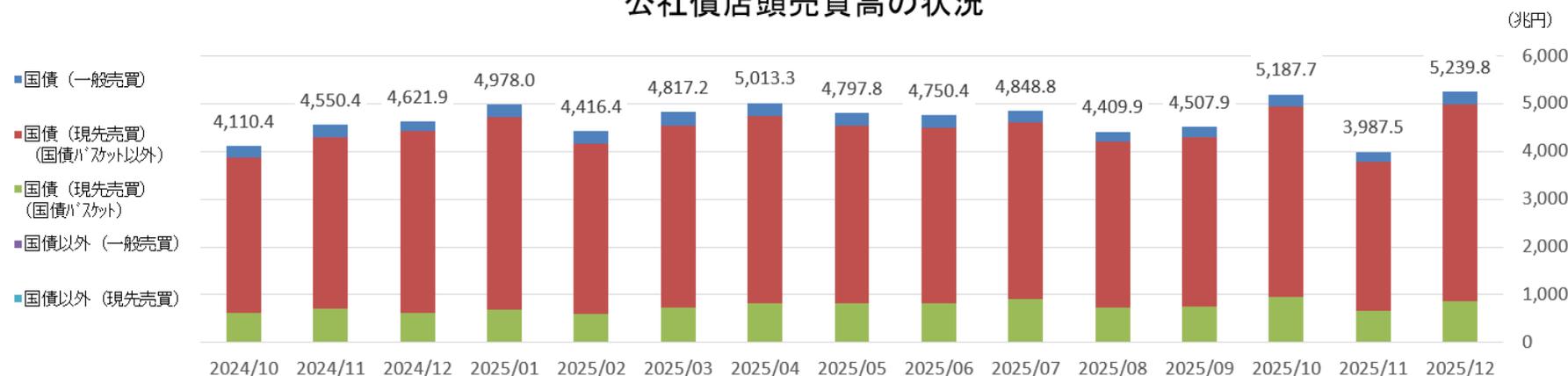
#### ① 公社債店頭売買高（国債・国債以外）の状況

2025年度第3四半期（2025年10月～12月）の公社債店頭売買高は、合計14,415兆円となり、前期（2025年7月～9月）の13,766兆円から約650兆円の増額とやや増額した。

前年同期（2024年10月～12月：13,283兆円）との比較では、約8%増となり、過去最高額の更新が続いていた時期（2024年度第2四半期まで）に比べて一段低い水準ではあるものの、引き続き堅調に推移している。

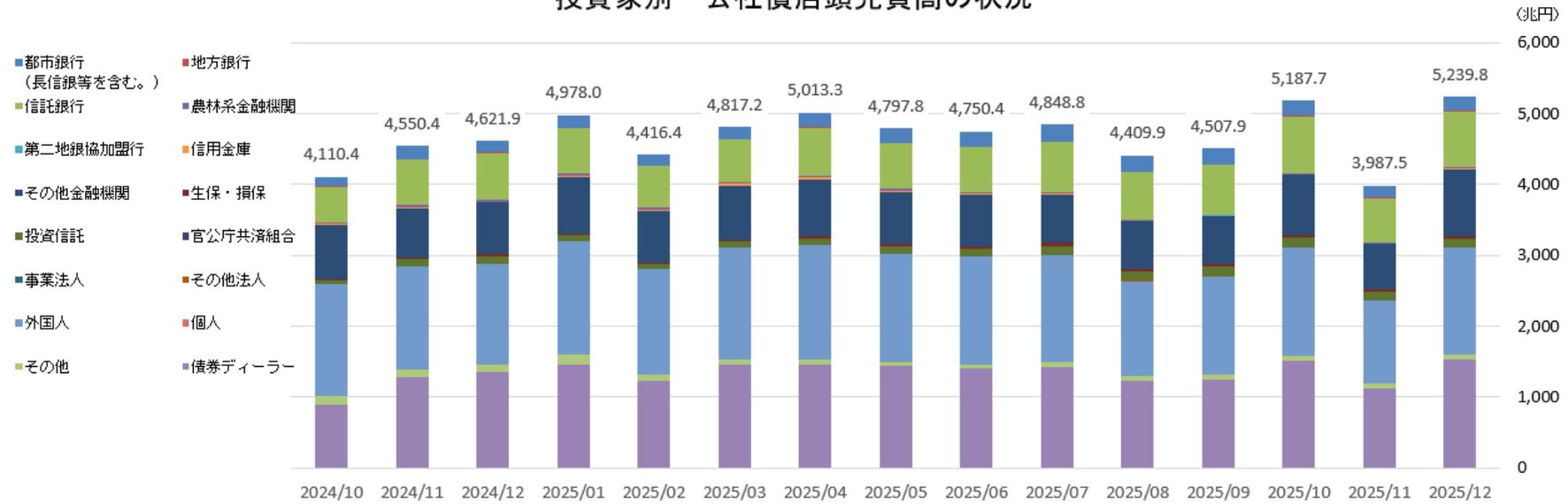
なお、今期も、為替（米ドル・円）については6円程度の比較的大きな変動となり、前述のとおり金利の上昇もあったが、外国人やその他金融機関並びに債券ディーラーといった大口投資家の売買動向には、目立った変動はなかった。

公社債店頭売買高の状況



（単位：兆円）	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
国債（一般売買）	246.0	250.8	206.5	256.6	258.1	273.8	272.6	254.0	253.6	237.6	216.3	215.9	248.1	213.6	249.2
国債（現先売買） （国債バスケット以外）	3,244.2	3,593.8	3,803.9	4,025.2	3,555.7	3,801.7	3,923.8	3,726.4	3,669.2	3,700.2	3,453.6	3,540.8	3,993.0	3,098.6	4,125.6
国債（現先売買） （国債バスケット）	616.1	701.9	607.4	692.8	598.7	736.1	813.2	812.3	821.9	906.4	735.4	746.4	942.0	670.7	859.3
国債以外（一般売買）	3.2	2.7	3.3	2.8	3.6	5.0	3.4	2.8	3.5	3.1	2.9	3.4	3.1	2.8	3.8
国債以外（現先売買）	1.0	1.2	0.8	0.6	0.3	0.7	0.3	2.3	2.2	1.5	1.6	1.4	1.5	1.8	2.0
合計	4,110.4	4,550.4	4,621.9	4,978.0	4,416.4	4,817.2	5,013.3	4,797.8	4,750.4	4,848.8	4,409.9	4,507.9	5,187.7	3,987.5	5,239.8

## 投資家別・公社債店頭売買高の状況



(単位:兆円)	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
都市銀行(長信銀等を含む。)	140.34	198.90	171.92	182.88	146.26	178.17	205.37	217.96	221.81	246.60	232.29	223.19	223.41	176.73	203.83
地方銀行	3.40	2.84	4.38	6.08	4.67	10.89	7.47	4.53	3.92	6.57	8.40	8.70	8.99	10.39	12.42
信託銀行	509.02	638.60	660.34	628.92	596.05	598.74	674.12	637.83	638.26	702.58	670.70	696.87	795.30	621.09	784.38
農林系金融機関	17.99	36.01	31.86	43.98	27.99	17.36	19.17	24.65	17.32	15.37	11.33	16.96	15.17	9.15	17.90
第二地銀協加盟行	0.26	0.23	0.19	0.22	0.27	0.61	0.24	0.27	0.14	0.21	0.18	0.27	0.33	0.26	0.55
信用金庫	15.40	15.03	10.77	16.40	20.75	37.39	30.79	16.64	17.29	15.51	11.50	12.61	9.60	10.01	18.25
その他金融機関	761.89	685.45	725.91	786.74	716.40	753.63	809.22	739.23	726.19	683.75	668.32	674.98	844.03	640.33	929.05
生保・損保	20.25	25.96	25.36	26.65	22.60	26.16	30.13	35.52	34.96	42.35	39.50	36.73	45.13	36.35	36.57
投資信託	51.89	96.26	111.80	90.95	75.77	88.76	89.94	98.98	101.49	124.42	126.75	134.69	135.72	115.27	120.03
官公庁共済組合	0.04	0.07	0.05	0.09	0.06	0.05	0.09	0.06	0.06	0.10	0.05	0.04	0.04	0.07	0.06
事業法人	0.21	0.22	0.26	0.26	0.24	0.35	0.58	2.33	2.01	1.37	0.69	0.70	1.72	1.28	1.78
その他法人	2.55	1.15	1.48	1.78	1.88	2.52	4.15	4.39	2.79	3.73	3.13	3.03	2.92	1.94	3.62
外国人	1,579.36	1,457.53	1,421.60	1,593.12	1,483.23	1,576.32	1,614.67	1,518.40	1,515.98	1,517.21	1,333.84	1,376.24	1,515.04	1,179.45	1,508.95
個人	0.04	0.04	0.04	0.04	0.06	0.05	0.06	0.04	0.04	0.05	0.04	0.06	0.07	0.05	0.09
その他	122.16	109.44	110.76	142.50	87.29	74.89	64.47	63.76	66.32	66.92	66.83	72.36	82.08	66.83	64.80
債券ディーラー	885.65	1,282.71	1,345.19	1,457.36	1,232.88	1,451.33	1,462.81	1,433.21	1,401.83	1,422.09	1,236.32	1,250.47	1,508.18	1,118.27	1,537.54
合計	4,110.4	4,550.4	4,621.9	4,978.0	4,416.4	4,817.2	5,013.3	4,797.8	4,750.4	4,848.8	4,409.9	4,507.9	5,187.7	3,987.5	5,239.8

## ② 国債店頭売買高の状況

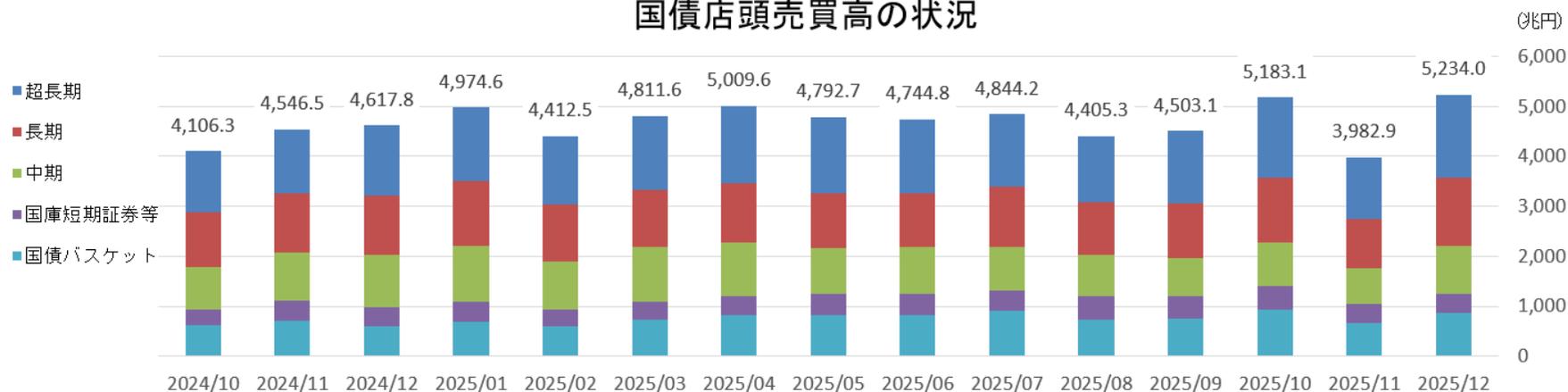
2025年度第3四半期（2025年10月～12月）の国債店頭売買高は、金額ベースで14,400兆円となった。

年限別に見てみると、超長期国債の売買高が前期（2025年7月～9月）比274兆円増、前年同期（2024年10月～12月）比で約592兆円増加と大きく数字を伸ばし、4,503兆円となった（前年同期：3,911兆円）。

一方、国庫短期証券等や国債バスケット取引の売買高については、国債バスケット取引は大きく増額し、国庫短期証券等についてもやや増額し、トータルで前年同期比654兆円の増額となった（国庫短期証券等は前年同期1,102兆円が今期1,210兆円に増額、国債バスケットは前年同期1,925兆円が今期2,472兆円に増額）。

また、減少が続いていた長期国債の売買高については、今期は前年同期比182兆円増の3,662兆円となり、今期の国債店頭売買高の合計は前年同期から1,130兆円増額（前年同期：13,270兆円 → 今期：14,400兆円）した。

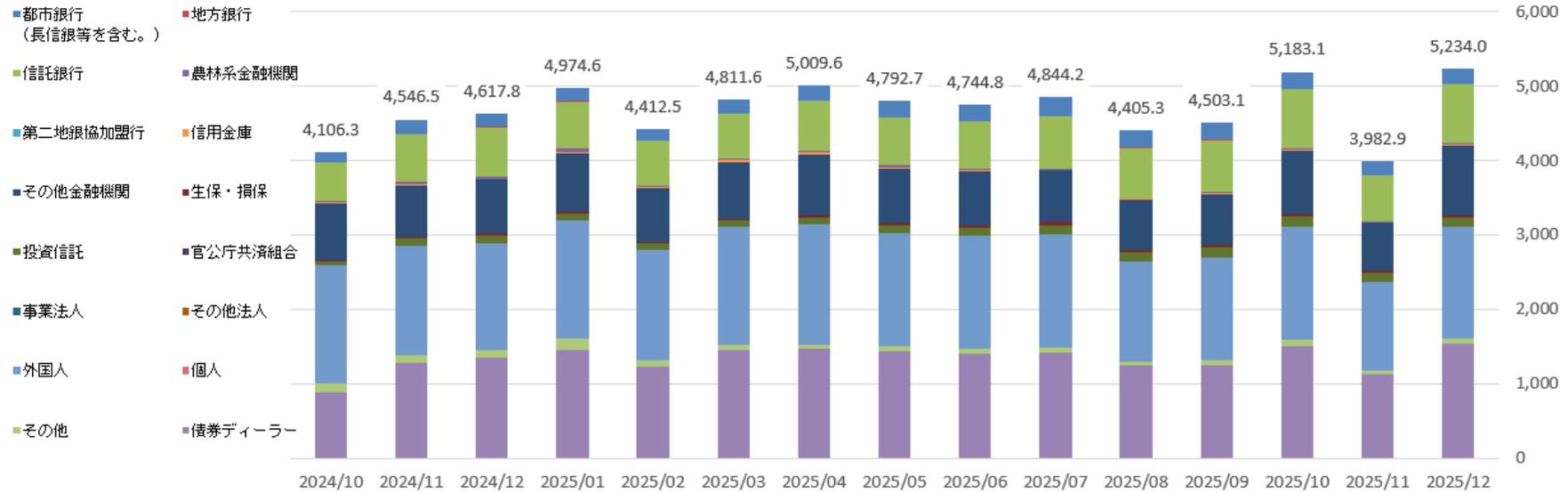
### 国債店頭売買高の状況



（単位：兆円）	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
超長期	1,219.0	1,287.8	1,404.8	1,469.2	1,367.2	1,476.8	1,549.6	1,532.0	1,485.2	1,456.0	1,326.4	1,447.2	1,600.8	1,237.2	1,665.7
長期	1,110.4	1,180.6	1,189.1	1,295.6	1,143.1	1,142.7	1,183.7	1,093.0	1,070.5	1,196.0	1,054.6	1,082.0	1,311.0	991.6	1,359.9
中期	839.5	973.8	1,038.0	1,119.2	973.6	1,101.0	1,080.6	925.7	941.9	874.6	826.2	777.6	874.0	710.3	967.6
国庫短期証券等	321.3	402.3	378.5	397.9	329.9	355.0	382.6	429.7	425.2	411.2	462.7	449.9	455.3	373.2	381.5
国債バスケット	616.1	701.9	607.4	692.8	598.7	736.1	813.2	812.3	821.9	906.4	735.4	746.4	942.0	670.7	859.3
合計	4,106.3	4,546.5	4,617.8	4,974.6	4,412.5	4,811.6	5,009.6	4,792.7	4,744.8	4,844.2	4,405.3	4,503.1	5,183.1	3,982.9	5,234.0

## 投資家別・国債店頭売買高の状況

(兆円)



(単位: 兆円)	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
都市銀行(長信銀等を含む。)	140.19	198.85	171.88	182.65	145.49	177.38	205.07	217.90	221.73	246.58	232.23	223.10	223.34	176.69	203.81
地方銀行	3.07	2.59	3.86	5.67	4.18	9.89	6.96	4.19	3.60	6.26	7.73	8.12	8.59	9.76	11.82
信託銀行	508.39	638.00	659.72	628.40	595.44	597.84	673.37	637.10	637.43	701.87	670.17	696.30	794.68	620.59	783.51
農林系金融機関	17.86	35.90	31.77	43.92	27.90	17.28	19.06	24.55	17.17	15.24	11.22	16.78	15.05	9.01	17.76
第二地銀協加盟行	0.18	0.20	0.13	0.13	0.19	0.50	0.19	0.19	0.10	0.17	0.11	0.19	0.24	0.21	0.41
信用金庫	15.12	14.81	10.39	16.17	20.52	37.03	30.44	16.42	17.09	15.25	11.18	12.34	9.33	9.73	17.88
その他金融機関	761.73	685.29	725.67	786.63	716.26	753.38	809.03	739.11	726.00	683.63	668.22	674.82	843.86	640.22	928.93
生保・損保	19.96	25.71	25.12	26.51	22.35	25.80	29.93	35.30	34.64	42.13	39.29	36.47	44.93	36.20	36.15
投資信託	51.67	96.01	111.54	90.74	75.54	88.48	89.71	98.74	101.17	124.18	126.53	134.51	135.49	115.03	119.66
官公庁共済組合	0.02	0.04	0.02	0.04	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.03	0.01	0.02	0.05	0.02
事業法人	0.12	0.10	0.14	0.13	0.10	0.21	0.22	0.53	0.33	0.57	0.45	0.38	0.79	0.57	0.73
その他法人	2.38	1.02	1.35	1.66	1.76	2.39	4.01	4.28	2.64	3.58	3.02	2.88	2.79	1.85	3.50
外国人	1,579.27	1,457.40	1,421.50	1,593.07	1,483.15	1,576.19	1,614.58	1,518.29	1,515.85	1,517.09	1,333.77	1,376.09	1,514.84	1,179.32	1,508.85
個人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
その他	120.86	107.98	109.71	141.71	86.86	74.05	64.22	63.03	65.39	65.80	65.18	70.76	81.11	65.46	63.57
債券ディーラー	885.50	1,282.63	1,345.01	1,457.12	1,232.74	1,451.11	1,462.72	1,433.08	1,401.58	1,421.82	1,236.18	1,250.31	1,508.06	1,118.18	1,537.40
合計	4,106.3	4,546.5	4,617.8	4,974.6	4,412.5	4,811.6	5,009.6	4,792.7	4,744.8	4,844.2	4,405.3	4,503.1	5,183.1	3,982.9	5,234.0

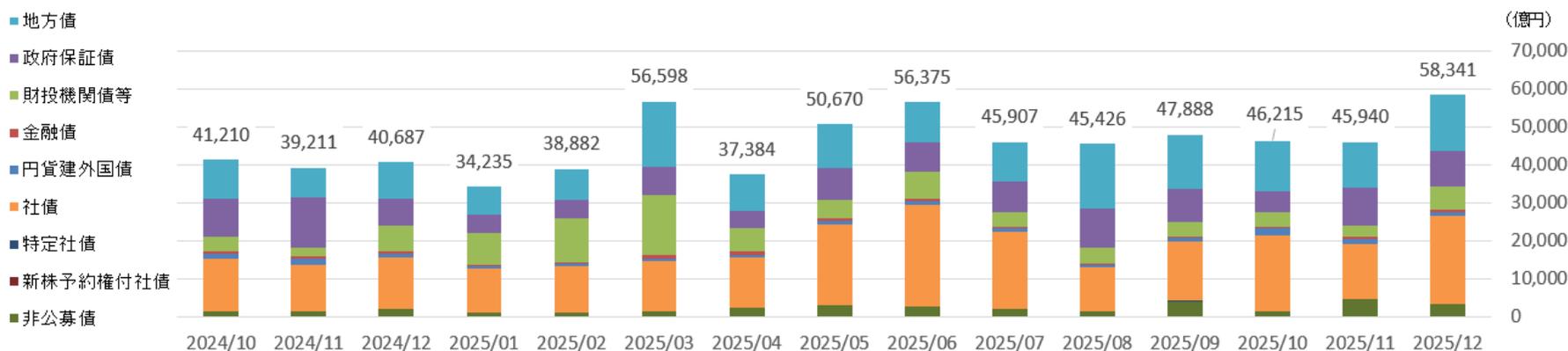
### ③ 国債以外の店頭売買高の状況

2025年度第3四半期（2025年10月～12月）の国債以外の債券の店頭売買高は合計で15兆496億円となり、前期（2025年7月～9月）と比べ約1.1兆円増額した（前期：13兆9,221億円）

内訳を見ると、前期との比較では、減少傾向が続いていた財投機関債等の金額が、前期比で約1,700億円増の1兆3,405億円となり反転した。

また、社債の売買は、前々期の6兆1,021億円には及ばないものの、今期は前期比約1兆円増の5兆7,863億円と活発であり、今期の前期比での増額の中心的な要因となった。また、大きな割合を占める地方債についても、前期比では1,826億円の減額であったものの39,867億円と堅調であり、全体として特筆すべき変化はなかった。

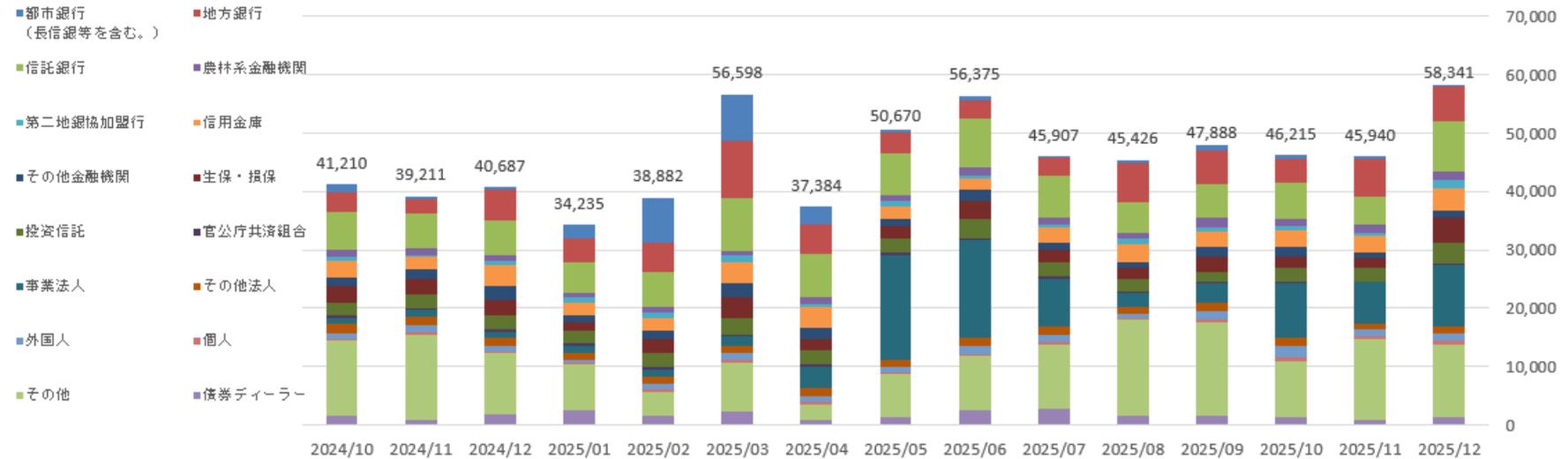
国債以外の店頭売買高の状況



(単位: 億円)	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
地方債	10,265	7,902	9,765	7,487	8,244	17,241	9,669	11,539	10,686	10,461	17,019	14,213	13,261	11,895	14,711
政府保証債	9,818	13,066	7,154	4,915	4,803	7,312	4,587	8,332	7,638	7,978	10,458	8,945	5,413	10,072	9,461
財投機関債等	4,144	2,518	6,564	8,146	11,550	15,999	6,111	4,911	6,988	3,863	4,193	3,640	4,057	3,129	6,219
金融債	463	430	569	397	404	750	927	567	562	250	274	438	374	341	365
円貨建外国債	1,270	1,720	1,157	828	508	685	629	962	1,263	1,076	482	1,060	1,705	1,323	1,073
社債	14,017	12,311	13,341	11,353	12,498	13,158	13,196	21,298	26,527	20,238	11,715	15,502	19,967	14,668	23,228
特定社債	7	20	5	9	1	7	0	4	6	3	0	24	3	1	3
新株予約権付社債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非公募債	1,226	1,244	2,132	1,100	874	1,446	2,265	3,057	2,705	2,038	1,285	4,066	1,435	4,511	3,281
合計	41,210	39,211	40,687	34,235	38,882	56,598	37,384	50,670	56,375	45,907	45,426	47,888	46,215	45,940	58,341

## 投資家別・国債以外の店頭売買高の状況

(億円)



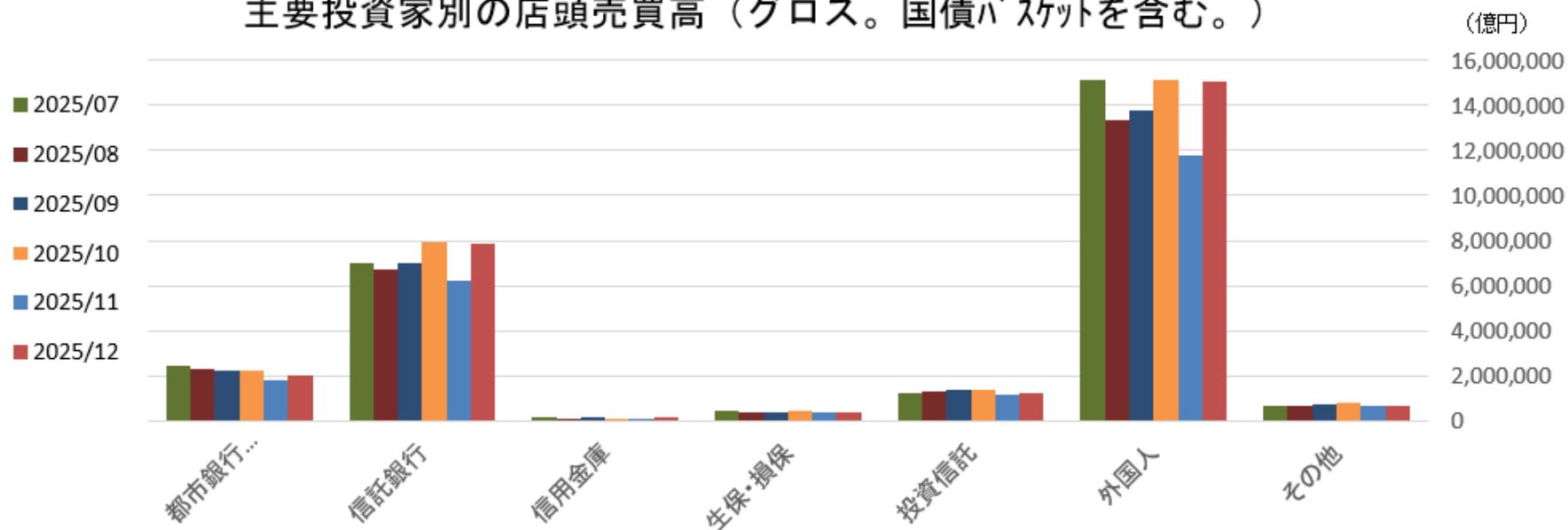
(単位:億円)	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
都市銀行(長信銀等を含む。)	1,510	577	348	2,304	7,689	7,861	3,005	602	798	190	607	855	672	441	251
地方銀行	3,272	2,450	5,189	4,093	4,899	9,987	5,048	3,436	3,141	3,070	6,638	5,820	3,990	6,346	6,005
信託銀行	6,363	5,979	6,193	5,188	6,154	8,932	7,489	7,281	8,306	7,131	5,292	5,638	6,187	4,950	8,783
農林系金融機関	1,210	1,082	901	654	972	844	1,085	1,073	1,486	1,267	1,051	1,782	1,171	1,346	1,442
第二地銀協加盟行	764	392	591	980	788	1,044	510	800	390	402	753	723	906	499	1,359
信用金庫	2,808	2,169	3,752	2,253	2,272	3,569	3,545	2,225	2,019	2,597	3,128	2,674	2,699	2,766	3,767
その他金融機関	1,507	1,622	2,379	1,110	1,382	2,541	1,915	1,188	1,900	1,141	965	1,557	1,746	1,105	1,236
生保・損保	2,915	2,510	2,459	1,458	2,492	3,615	2,015	2,181	3,154	2,241	2,064	2,563	2,047	1,468	4,208
投資信託	2,178	2,451	2,610	2,090	2,279	2,808	2,275	2,430	3,155	2,375	2,181	1,845	2,328	2,395	3,690
官公庁共済組合	278	332	271	477	440	331	644	394	354	569	216	260	259	214	327
事業法人	982	1,199	1,159	1,222	1,377	1,456	3,594	17,946	16,758	7,993	2,408	3,162	9,347	7,106	10,479
その他法人	1,702	1,381	1,291	1,206	1,157	1,335	1,410	1,098	1,492	1,527	1,101	1,455	1,347	881	1,236
外国人	907	1,253	952	506	772	1,244	888	1,079	1,320	1,171	721	1,461	2,002	1,346	1,007
個人	376	374	374	367	483	439	548	311	336	409	319	541	587	468	813
その他	12,986	14,621	10,424	7,936	4,294	8,406	2,532	7,297	9,253	11,189	16,549	15,976	9,681	13,742	12,318
債券ディーラー	1,452	819	1,794	2,391	1,432	2,186	881	1,329	2,513	2,635	1,433	1,576	1,246	867	1,420
合計	41,210	39,211	40,687	34,235	38,882	56,598	37,384	50,670	56,375	45,907	45,426	47,888	46,215	45,940	58,341

#### ④ 主要投資家別の公社債店頭売買高(グロス。国債バスケットを含む。)の状況

2025年度第3四半期(2025年10月~12月)の主要投資家別の店頭売買高(グロス)は、期間中の為替(米ドル・円)の変動は大きかったものの、外国人の売買が中心となる状況は変わらず、外国人の店頭売買高は、前期(4,227兆円)比約23兆円減の4,203兆円とほぼ同水準を維持した。

この他、前期との比較では、引き続き信託銀行の売買高の増額がやや目立ち、前期(約2,070兆円)比約130兆円増の2,200兆円となった。一方投資信託は、前期(約385兆円)には信託銀行同様やや増額が目立ったが、今期は前期比約14兆円減の371兆円と同水準を維持した。

主要投資家別の店頭売買高(グロス。国債バスケットを含む。)



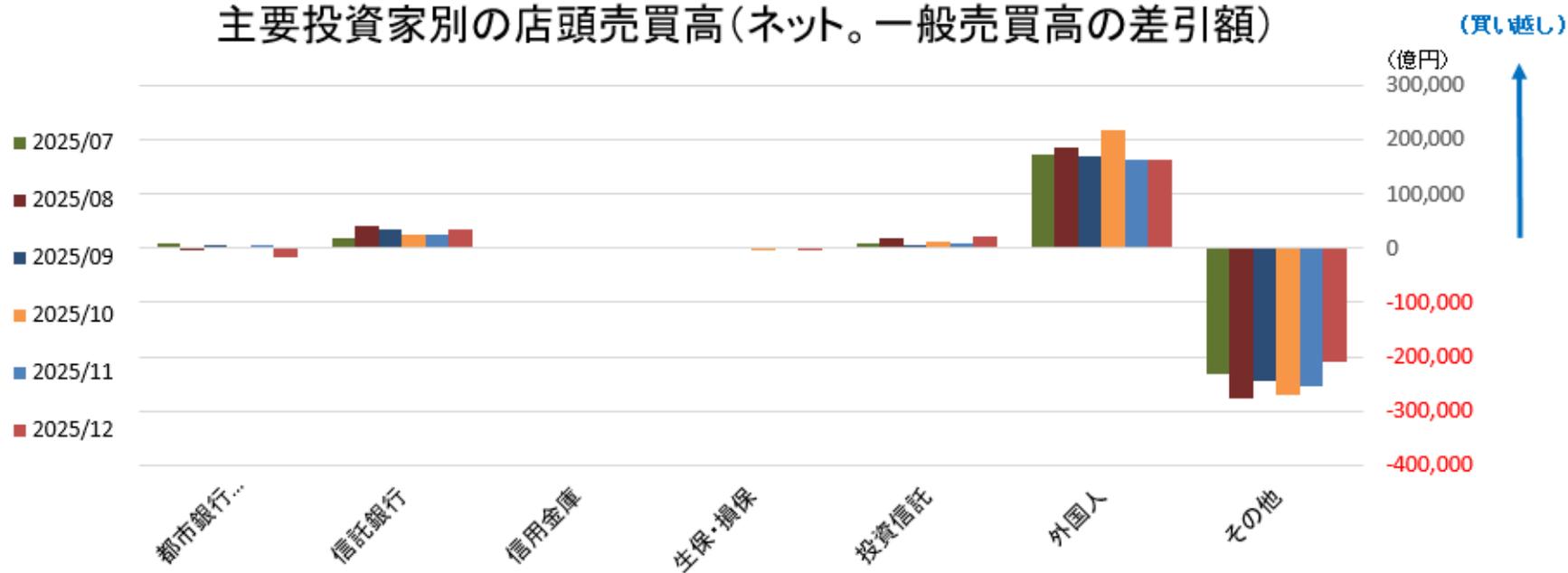
(注)「その他」とは、以下をいう。

日本銀行、政府、地方公共団体、官公庁の外郭団体、政府関係機関等(住宅金融支援機構、中小企業基盤整備機構、年金積立金管理運用、日本高速道路保有・債務返済機構、福祉医療機構、都市再生機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、地方公共団体金融機構等)、地方住宅供給公社、官公庁共済組合以外の共済組合等(私立学校職員共済組合等)、土地開発公社、共済協同組合、ゆうちょ銀行及びかんぽ生命保険等(旧日本郵政公社)等

## ⑤ 主要投資家別の公社債店頭売買高(ネット。一般売買高の差引額)の状況

主要投資家別の店頭売買高(ネット、一般売買)における2025年度第3四半期(2025年10月~12月)の状況については、グロスベースでも大きな売買主体となっている外国人による買い越しが更に大きくなり、前期(2025年7月~9月)より約1.5兆円増の約54.4兆円の買い越しとなった。なお、都市銀行は、前期に買い越しに転じたものの2025年12月に約1.6兆円の大きな売り越しに転じたことで、四半期トータルでも再び売り越しに転じた。外国人を除く投資家区分全ての買い越し額も今期はやや低調であり、外国人の存在感がますます目立つ結果となった。

### 主要投資家別の店頭売買高(ネット。一般売買高の差引額)



(注1) 「その他」とは、以下をいう。

日本銀行、政府、地方公共団体、官公庁の外郭団体、政府関係機関等(住宅金融支援機構、中小企業基盤整備機構、年金積立金管理運用、日本高速道路保有・債務返済機構、福祉医療機構、都市再生機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、地方公共団体金融機構等)、地方住宅供給公社、官公庁共済組合以外の共済組合等(私立学校職員共済組合等)、土地開発公社、共済協同組合、ゆうちょ銀行及びかんぽ生命保険等(旧日本郵政公社)等

(注2) 店頭売買高の差額(ネットの金額)は、一般売買高の差引額(買付額-売付額)。プラスは「買い越し」(マイナスは「売り越し」)を表す。

## 投資家別の店頭売買高（グロス・ネット）

グラフに表示		(単位:億円)	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
☆	都市銀行 (長信銀等を含む。)	グロス	2,465,984	2,322,945	2,231,866	2,234,118	1,767,304	2,038,333
		ネット	9,798	-2,091	5,616	3,771	6,486	-16,709
	地方銀行	グロス	65,701	83,986	87,038	89,853	103,943	124,245
		ネット	6,791	121	1,719	2,214	6,903	1,284
☆	信託銀行	グロス	7,025,819	6,707,034	6,968,663	7,953,032	6,210,873	7,843,849
		ネット	20,399	41,515	36,480	24,771	26,745	35,818
	農林系金融機関	グロス	153,688	113,279	169,598	151,666	91,491	179,038
		ネット	4,599	3,944	2,818	1,708	4,202	5,173
	第二地銀協加盟行	グロス	2,116	1,814	2,658	3,307	2,589	5,474
		ネット	1,554	674	403	1,316	1,504	753
☆	信用金庫	グロス	155,082	114,951	126,121	95,985	100,102	182,549
		ネット	3,978	1,418	502	1,392	3,349	1,817
	その他金融機関	グロス	6,837,471	6,683,164	6,749,764	8,440,321	6,403,307	9,290,506
		ネット	4,289	5,377	5,268	5,322	5,357	4,398
☆	生保・損保	グロス	423,491	394,967	367,285	451,310	363,480	365,731
		ネット	3,444	655	1,252	-1,851	1,365	-4,300
☆	投資信託	グロス	1,244,160	1,267,467	1,346,937	1,357,188	1,152,683	1,200,259
		ネット	10,415	19,944	5,444	12,064	8,861	23,577
	官公庁共済組合	グロス	976	473	357	418	691	573
		ネット	20	139	-17	20	155	71
	事業法人	グロス	13,721	6,885	6,986	17,231	12,792	17,780
		ネット	2,093	1,802	3,048	1,951	2,559	2,751
	その他法人	グロス	37,339	31,349	30,299	29,211	19,397	36,228
		ネット	5,423	6,340	7,262	3,867	6,399	7,543
☆	外国人	グロス	15,172,066	13,338,426	13,762,395	15,150,420	11,794,511	15,089,461
		ネット	173,649	187,220	168,893	217,035	164,477	162,491
	個人	グロス	483	383	613	656	531	912
		ネット	81	-8	15	159	-83	277
☆	その他	グロス	669,208	668,311	723,553	820,766	668,320	647,971
		ネット	-231,517	-276,405	-244,535	-271,172	-255,505	-209,614
	債券ディーラー	グロス	14,220,873	12,363,220	12,504,702	15,081,814	11,182,668	15,375,396
		ネット	783	148	426	-1,042	-787	648
	合計	グロス	48,488,178	44,098,654	45,078,835	51,877,296	39,874,682	52,398,305
		ネット	15,799	-9,207	-5,406	1,525	-18,013	15,978

(注1)「その他」とは、以下をいう。

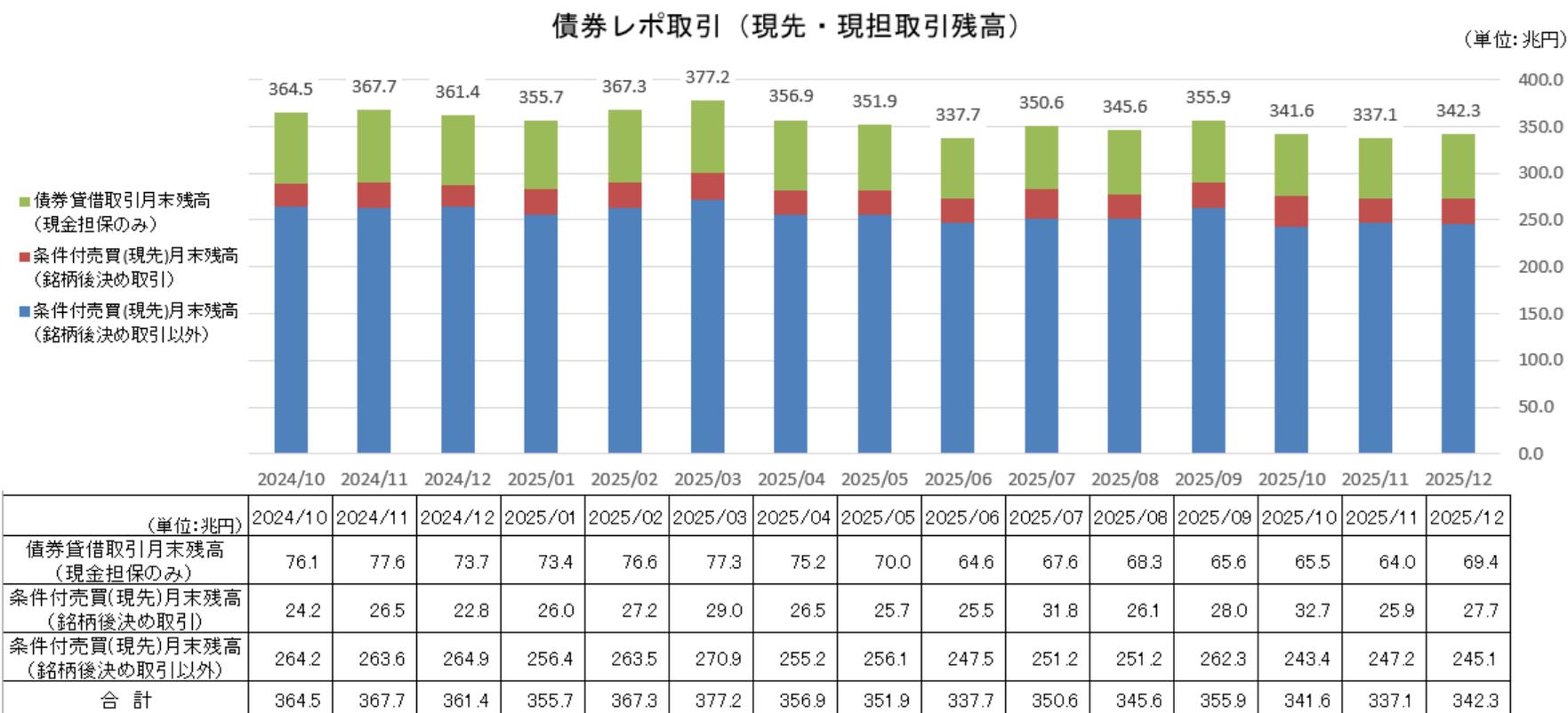
日本銀行、政府、地方公共団体、官公庁の外郭団体、政府関係機関等(住宅金融支援機構、中小企業基盤整備機構、年金積立金管理運用、日本高速道路保有・債務返済機構、福祉医療機構、都市再生機構、鉄道建設・運輸施設整備支援機構、地方公共団体金融機構等)、地方住宅供給公社、官公庁共済組合以外の共済組合等(私立学校職員共済組合等)、土地開発公社、共済協同組合、ゆうちょ銀行及びかんぽ生命保険等(旧日本郵政公社)等

(注2) 店頭売買高の差額(ネットの金額)は、一般売買高の差引額(買付額-売付額)。プラスは「買い越し」(マイナスは「売り越し)」を表す。

## (2) 債券レポ取引（現先・現担取引残高）

2025年度第3四半期（2025年10月～12月）の債券レポ取引（現先・現担取引残高）の残高合計は、約1,021兆円となり、前期と比較して約31兆円の減少となった。過去最高の水準であった2025年1月～3月の約1,100兆円からはやや減少傾向にあるものの、依然として高水準を維持している。

超長期国債については需給の問題から、やや発行が抑えられていく方針であり、新規に発行される国債はより短期国債中心に進んでいるものの、国債の残高は着実に増えており、平均残存期間はほぼ変わっていない。今後、積極財政の方針が強まれば、国債の発行額・年限・金利水準への影響が考えられ、レポ取引市場への影響も注目される。



### 3. エクイティファイナンスの動向について

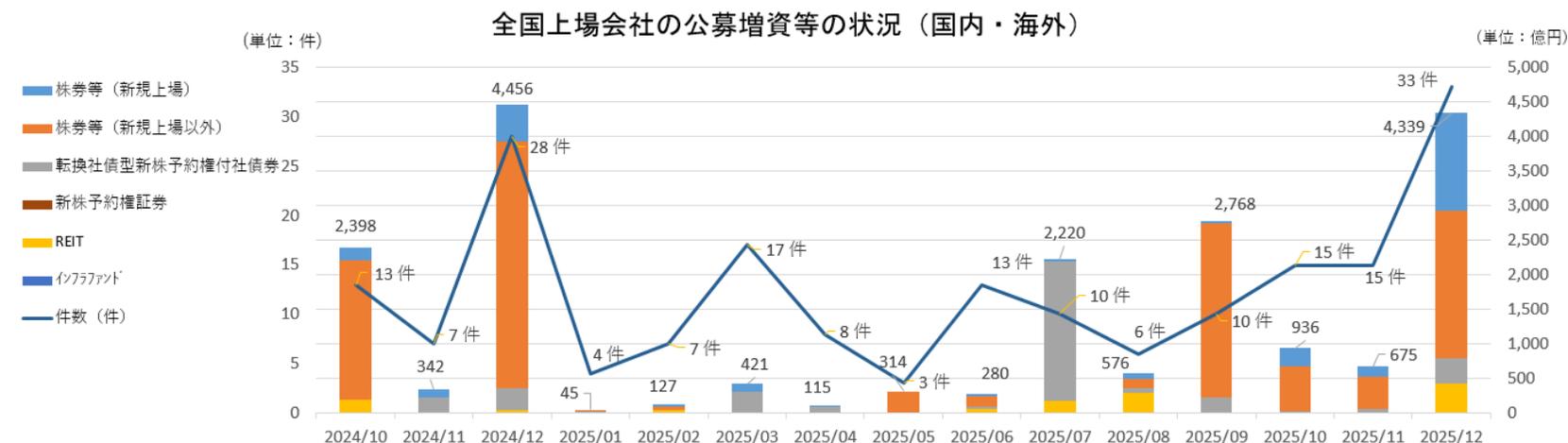
#### (1) 全国上場会社の公募増資等の状況

##### ① 国内・海外の状況

2025年度第3四半期（2025年10月～12月）の全国上場会社の公募増資等（国内・海外）の状況は、調達額ベースで合計5,950億円となり、前期（2025年7月～9月、5,564億円）から386億円増額した。

内訳としては、国内合計が5,059億円となり、前期（834億円）から4,225億円の大幅増となった。ANAホールディングス（2,000億円）、㈱SBI新生銀行（1,290億円）、ゼンショーホールディングス（500億円）といった案件が主な増額要因となった。

一方、海外合計は891億円にとどまり、前期（4,730億円）から3,839億円減額した。前期は日産自動車㈱（2,000億円、7月）、㈱メタプラネット（2,129億円、9月）等があったが、今期は同規模の案件はみられなかった。

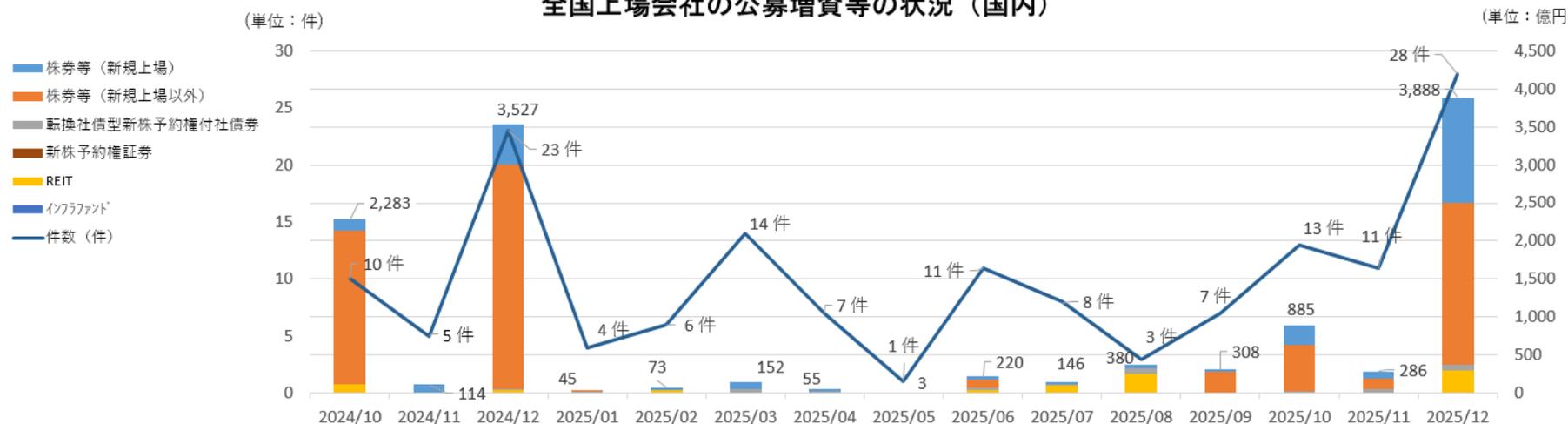


（単位：億円）	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
株券等（新規上場）	182	108	536	0	28	112	26	0	40	22	77	19	255	142	1,408
株券等（新規上場以外）	2,023	13	3,552	24	54	1	0	311	153	0	133	2,525	655	479	2,135
転換社債型新株予約権付社債券	0	220	322	21	6	308	89	3	21	2,021	80	225	26	54	378
新株予約権証券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
REIT	193	0	46	0	39	0	0	0	66	177	286	0	0	0	419
インフラファンド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調達額計（国内・海外合計）	2,398	342	4,456	45	127	421	115	314	280	2,220	576	2,768	936	675	4,339
件数（件）	13	7	28	4	7	17	8	3	13	10	6	10	15	15	33

（注）協会ホームページで発表している項目のうち、「新株予約権付社債券（転換社債型新株予約権付社債券を除く）」については、発表値に「0」が続いているためグラフと表のデータから除外している。

## ② 国内の状況

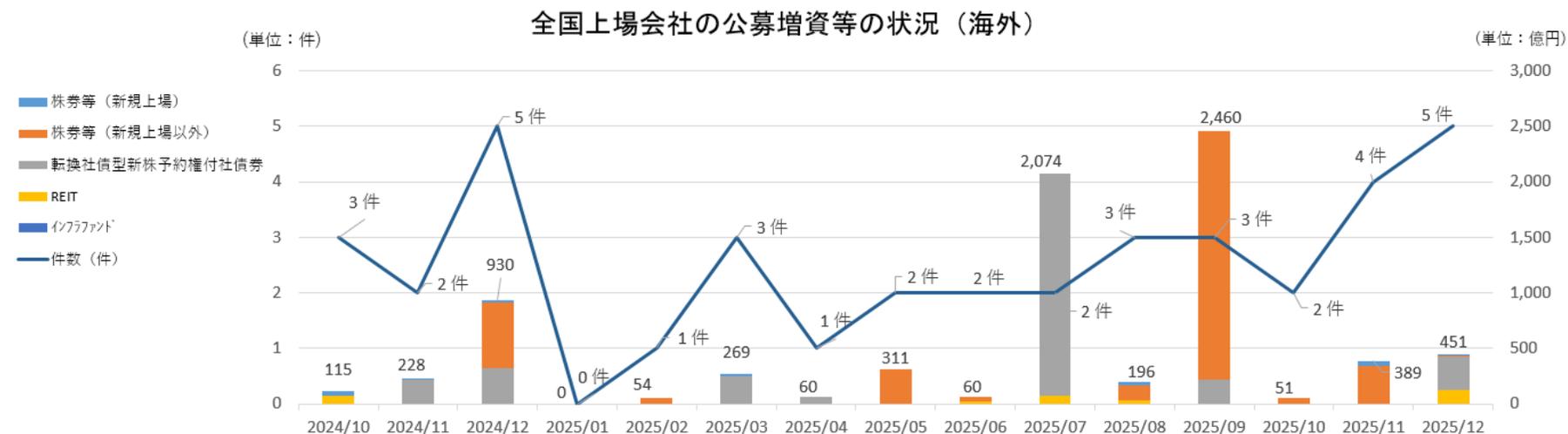
### 全国上場会社の公募増資等の状況（国内）



	(単位: 億円)														
	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
株券等(新規上場)	144	101	522	0	28	93	26	0	40	22	48	19	255	95	1,390
株券等(新規上場以外)	2,023	13	2,956	24	0	1	0	0	112	0	0	285	604	137	2,130
転換社債型新株予約権付社債券	0	0	2	21	6	58	29	3	21	21	80	5	26	54	78
新株予約権証券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
REIT	116	0	46	0	39	0	0	0	47	103	252	0	0	0	291
インフラファンド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調達額計(国内合計)	2,283	114	3,527	45	73	152	55	3	220	146	380	308	885	286	3,888
件数(件)	10	5	23	4	6	14	7	1	11	8	3	7	13	11	28

(注)協会ホームページで発表している項目のうち、「新株予約権付社債券(転換社債型新株予約権付社債券を除く)」については、発表値に「0」が続いているためグラフと表のデータから除外している。

### ③ 海外の状況



(単位: 億円)	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
株券等(新規上場)	38	8	14	0	0	19	0	0	0	0	30	0	0	48	18
株券等(新規上場以外)	0	0	596	0	54	0	0	311	41	0	133	2,240	51	341	5
転換社債型新株予約権付社債券	0	220	320	0	0	250	60	0	0	2,000	0	220	0	0	300
REIT	77	0	0	0	0	0	0	0	20	74	33	0	0	0	128
インフラファンド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調達額計(海外合計)	115	228	930	0	54	269	60	311	60	2,074	196	2,460	51	389	451
件数(件)	3	2	5	0	1	3	1	2	2	2	3	3	2	4	5

(注)協会ホームページで発表している項目のうち、「新株予約権付社債券(転換社債型新株予約権付社債券を除く)」及び「新株予約権証券(コミット型オフセット)」については、発表値に「0」が続いているためグラフと表のデータから除外している。

## (2) 全国上場会社の売出しの状況

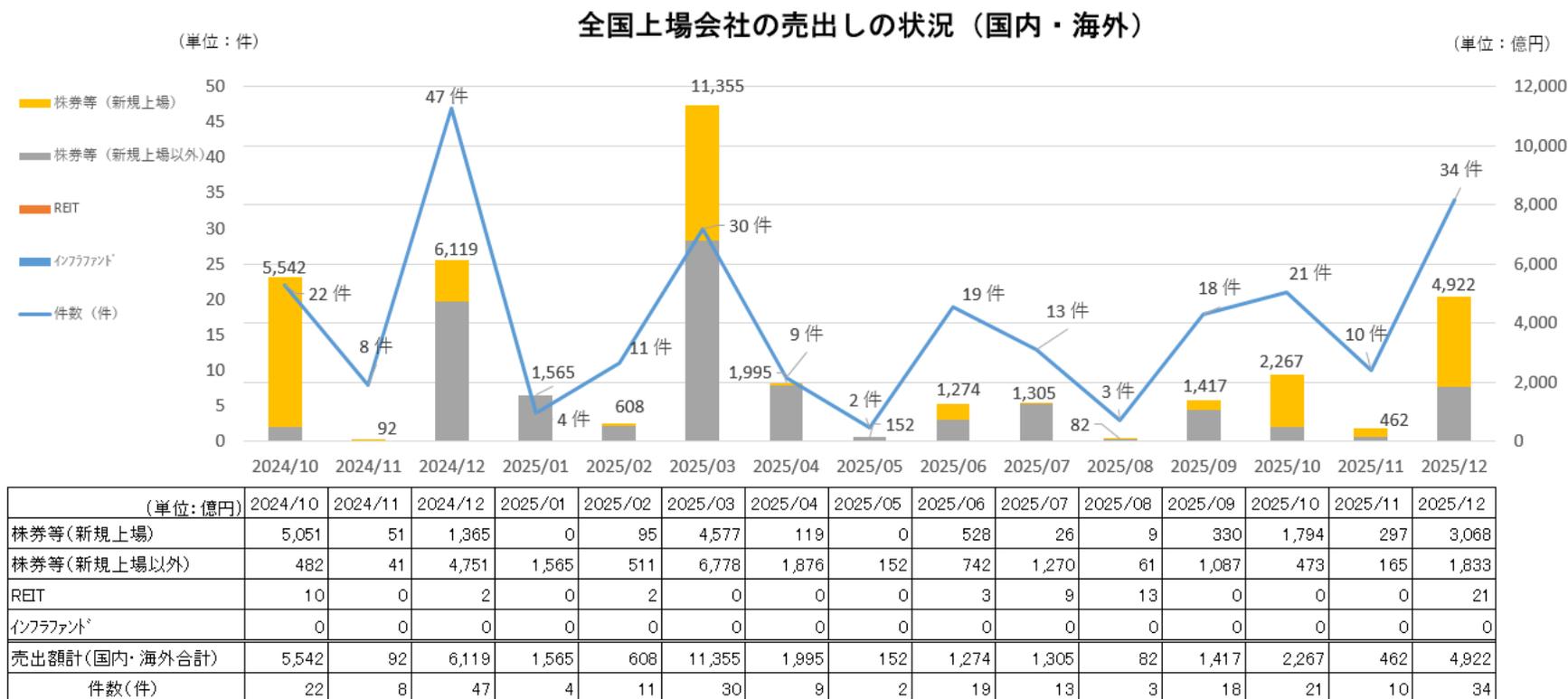
### ① 国内・海外の状況

2025年度第3四半期（2025年10月～12月）の売出額（国内・海外合計）は7,651億円となり、前期（2025年7月～10月、2,804億円）から4,847億円の増額であった。

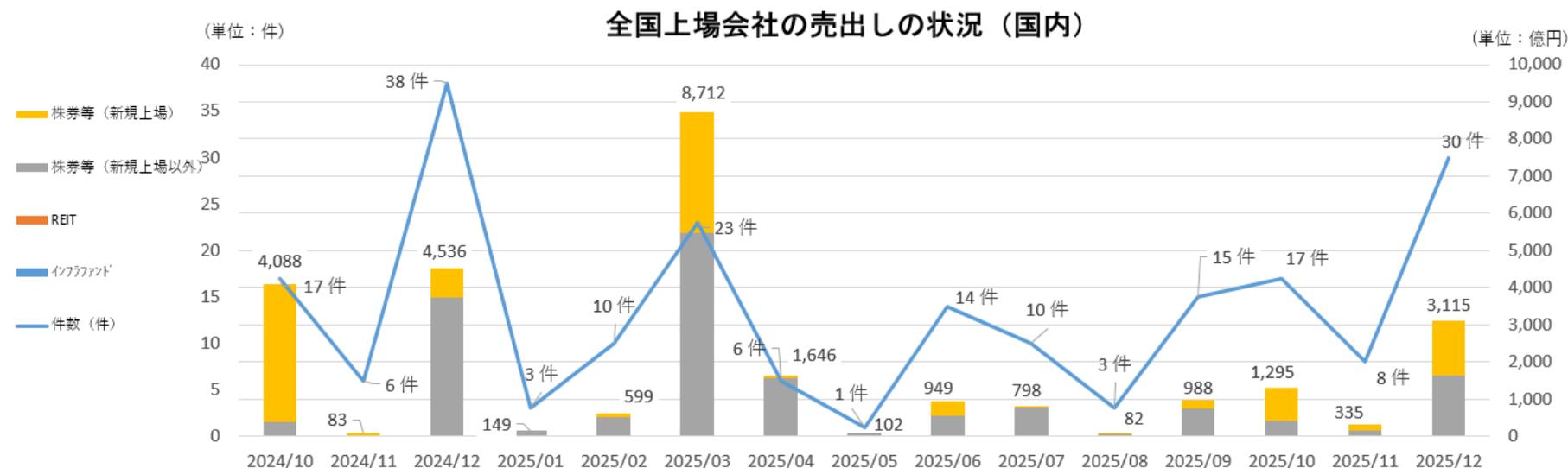
国内合計は4,745億円であり、前期（1,868億円）から2,877億円増額した。月次ベースの推移をみると、特に2025年12月は100億円未満の比較的小規模の案件も多く見られ、件数、金額ともに、2025年4月以降の水準を上回った。

なお、海外合計は2,905億円であり、前期（936億円）からは1,969億円増額した。

今期は、国内、海外ともに増額となり、主な案件としては、(株)SBI新生銀行（国内：930億円、海外：1,480億円）、豊田合成(株)（国内：943億円、海外：207億円）等があった。



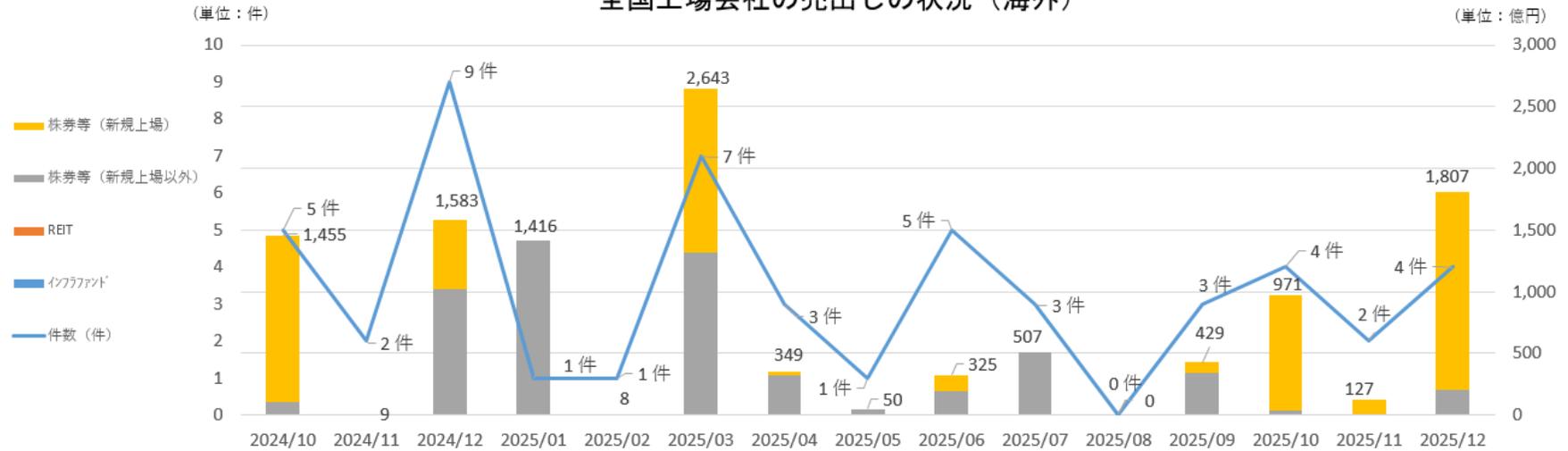
## ② 国内の状況



（単位：億円）	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
株券等（新規上場）	3,698	42	804	0	86	3,251	91	0	402	26	9	241	861	170	1,469
株券等（新規上場以外）	380	41	3,729	149	511	5,461	1,556	102	543	763	61	747	434	165	1,625
REIT	10	0	2	0	2	0	0	0	3	9	13	0	0	0	21
インフラファンド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
売出額計（国内合計）	4,088	83	4,536	149	599	8,712	1,646	102	949	798	82	988	1,295	335	3,115
件数（件）	17	6	38	3	10	23	6	1	14	10	3	15	17	8	30

### ③ 海外の状況

全国上場会社の売出しの状況（海外）



(単位: 億円)	2024/10	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12
株券等(新規上場)	1,353	9	561	0	8	1,326	29	0	126	0	0	89	933	127	1,589
株券等(新規上場以外)	102	0	1,022	1,416	0	1,317	320	50	199	507	0	340	38	0	207
REIT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
インフラファンド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
売出額計(海外合計)	1,455	9	1,583	1,416	8	2,643	349	50	325	507	0	429	971	127	1,807
件数(件)	5	2	9	1	1	7	3	1	5	3	0	3	4	2	4